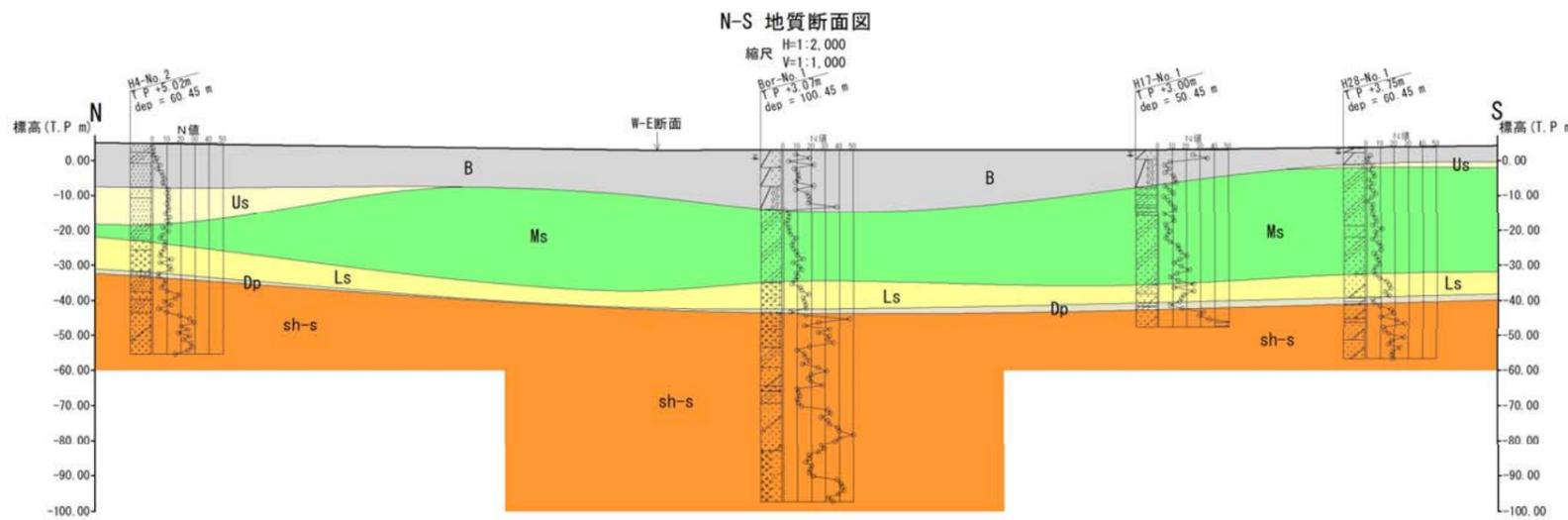
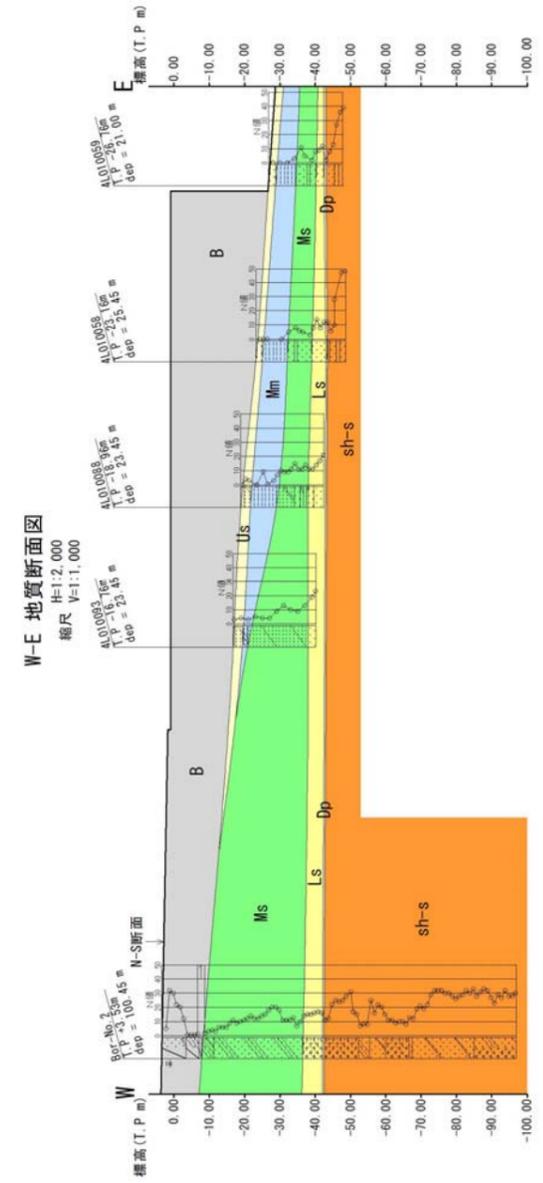
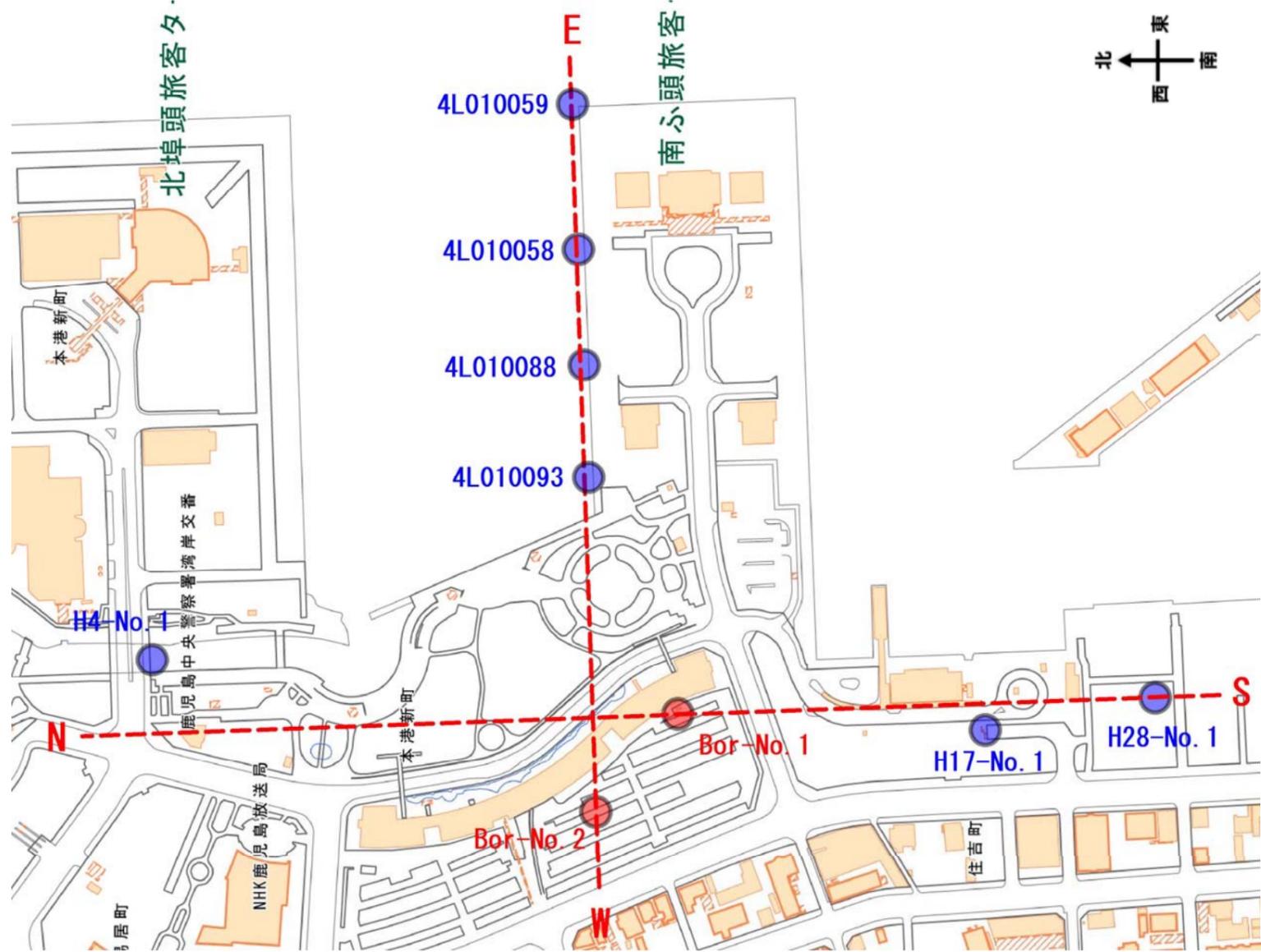


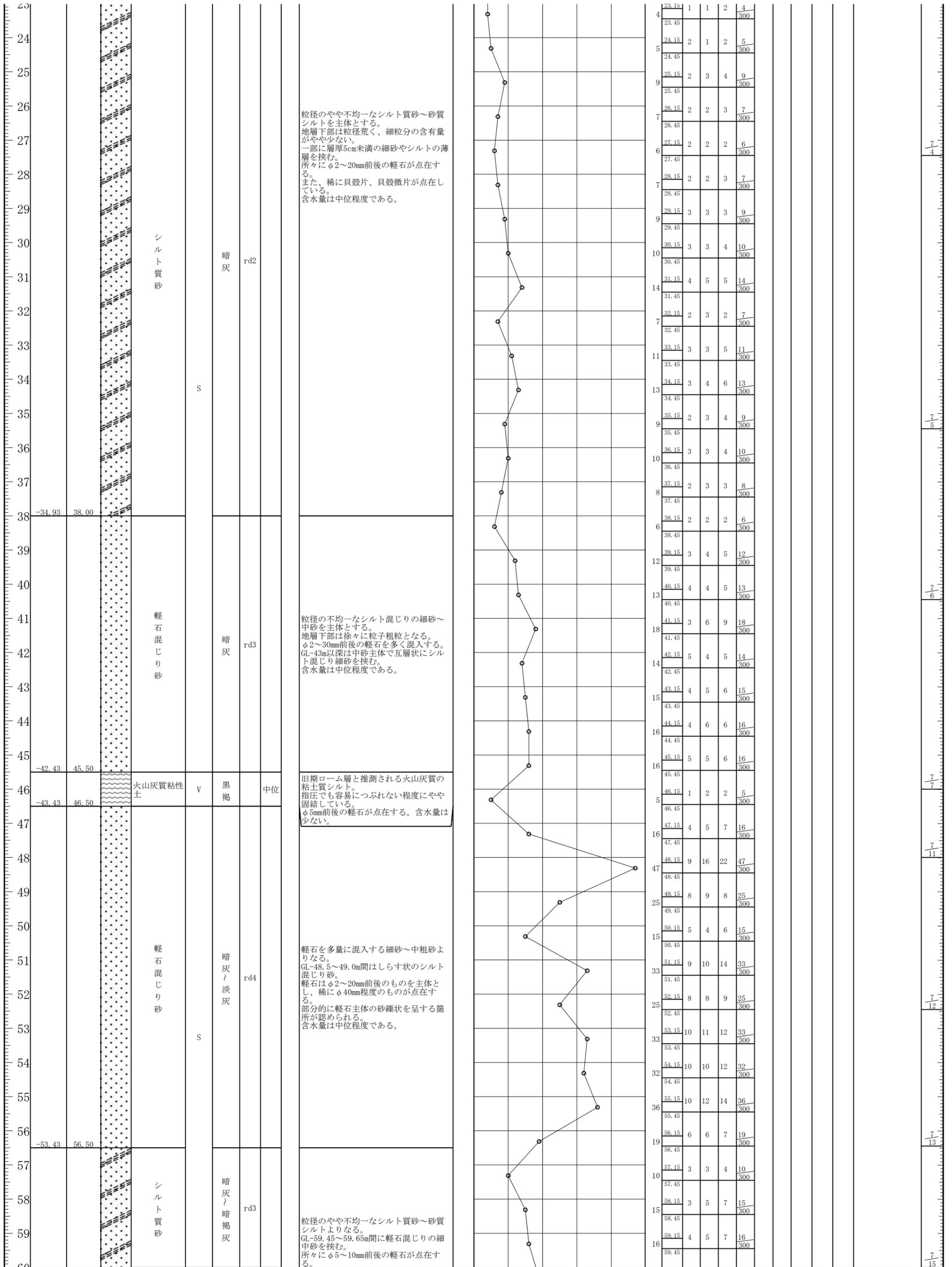
調査地周辺の既存ボーリング位置図



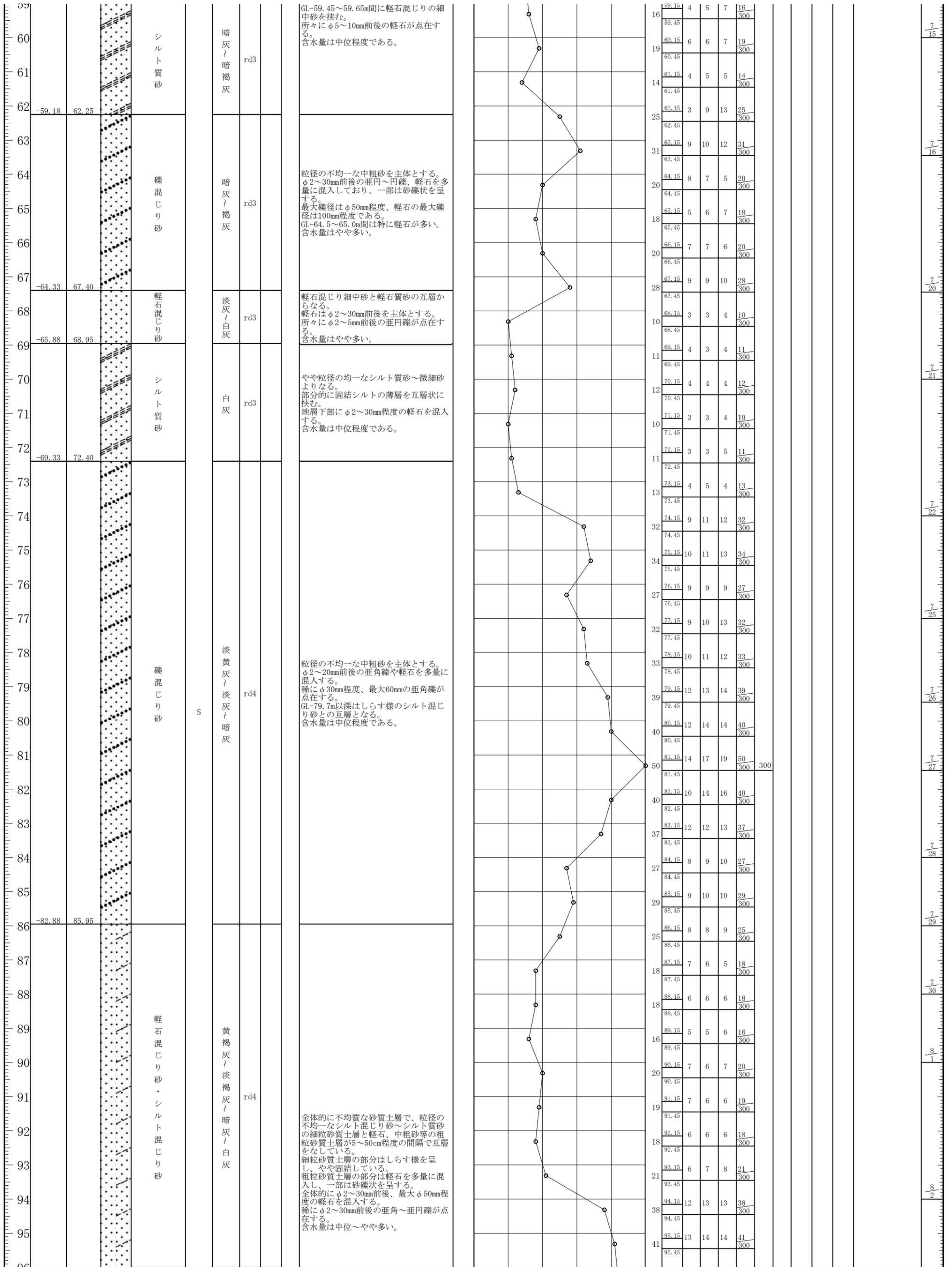
地質凡例

地質時代	地層名	土質・地質名	記号
新第四紀	沖積層	埋土	シルト質砂 砂礫・礫混じり砂
		上部層	砂・砂質土
		中部層	シルト
		下部層	シルト質砂 シルト混じり砂
更新世	古土壌(黒色ローム)	火山灰質粘性土	
	洪積層(城山層)	軽石混じり砂 礫混じり砂 シルト質砂	

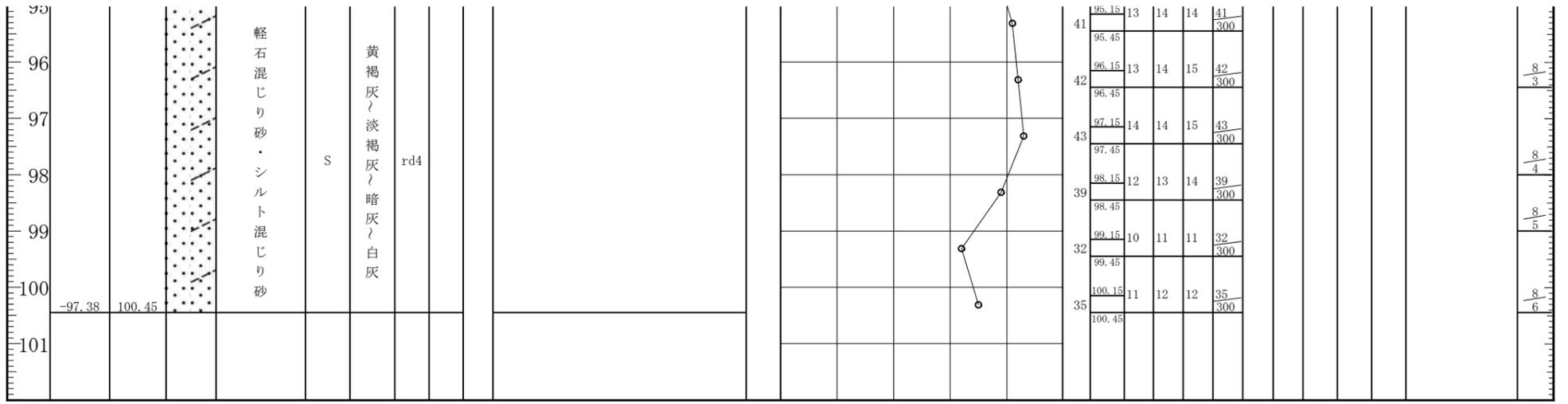
図 3.2.4 調査地周辺の既存ボーリング位置
ならびに模式地質断面図



No.1ボーリング柱状図(2/4)



No.1ボーリング柱状図(3/4)



No.1ボーリング柱状図(4/4)

土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

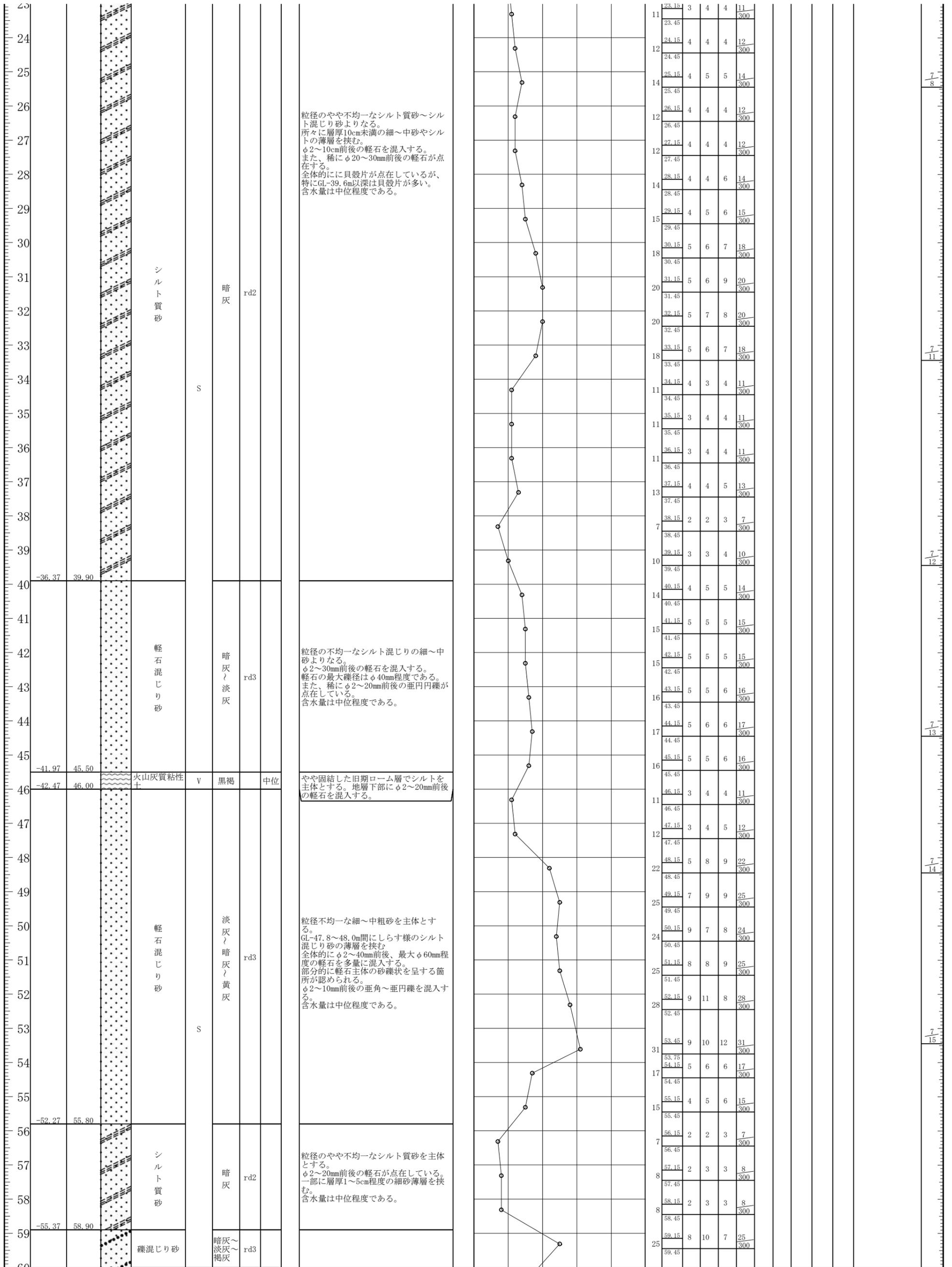
調査名 スポーツ・コンベンションセンター整備予定地地盤調査委託

事業名 または 工事名 スポーツ・コンベンションセンター整備事業

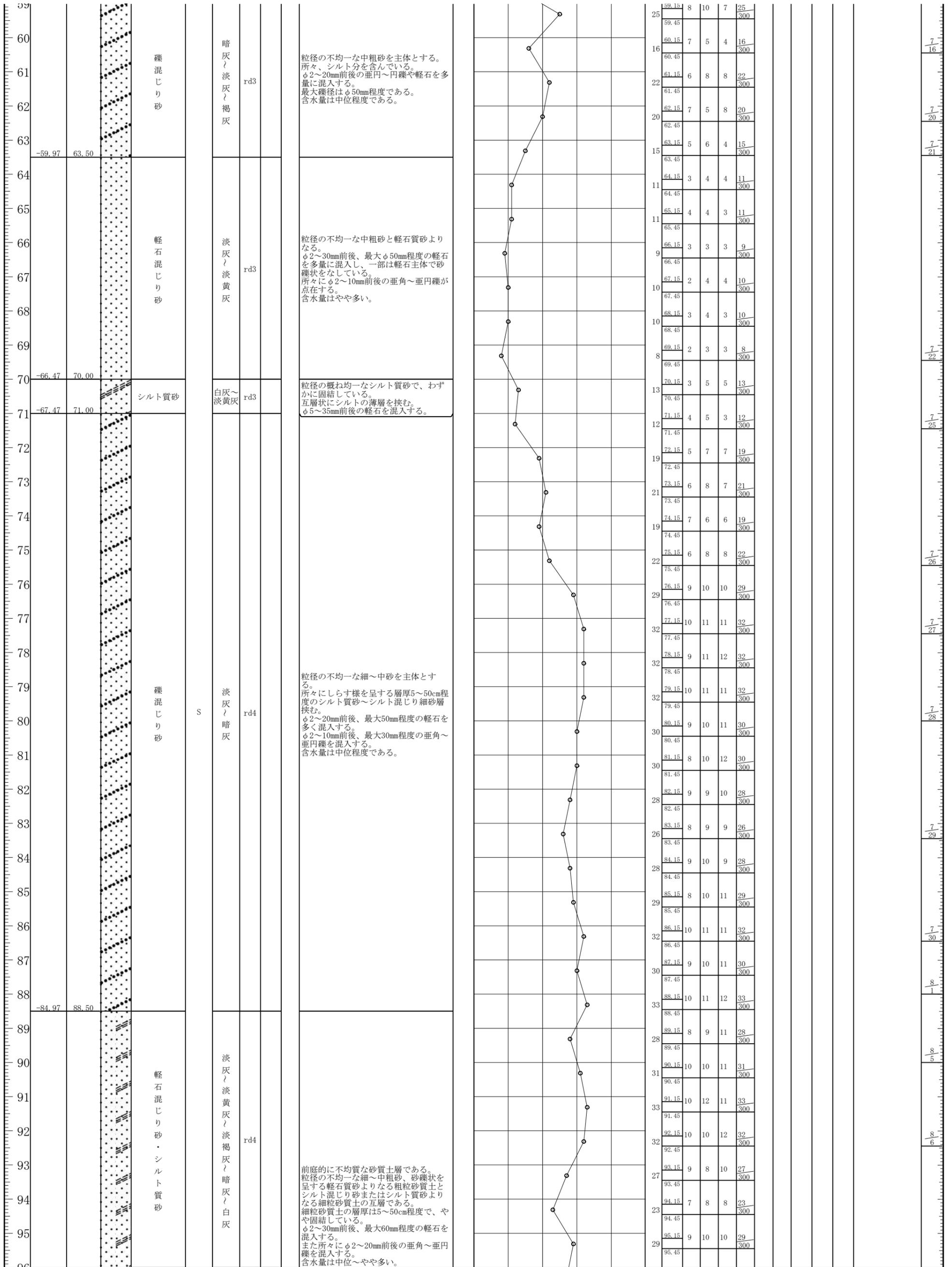
調査目的及び調査対象 建築 構造物基礎

ボーリング名	No. 2	調査位置	鹿児島県鹿児島市本港新町地内	北緯	31° 35' 32.7414"
発注機関	鹿児島県鹿児島地域振興局建設部	調査期間	令和4年 7月 5日 ~ 令和4年 8月 19日	東経	130° 33' 44.8101"
調査業者名	ユニオン技術株式会社 電話 099-268-0956	主任技師	末吉哲也 地質調査技士 登録番号: 第09838号	現場代理人	井原勝美 地質調査技士 登録番号: 第12325号
コア鑑定者	井原勝美 地質調査技士 登録番号: 第12325号	ボーリング責任者	大山和夫 地質調査技士 登録番号: 第22272号	試験機	東邦地下製 D1-C型
孔口標高	T. P. 3.53m	方位	北 0° 西 270° 東 90° 南 180°	使用機種	東邦地下製 D1-C型
総削孔長	100.45m	角度	鉛直 0° 水平 0°	エンジン	ヤンマー製 NFD10型
				ポンプ	東邦地下製 BG-3C型

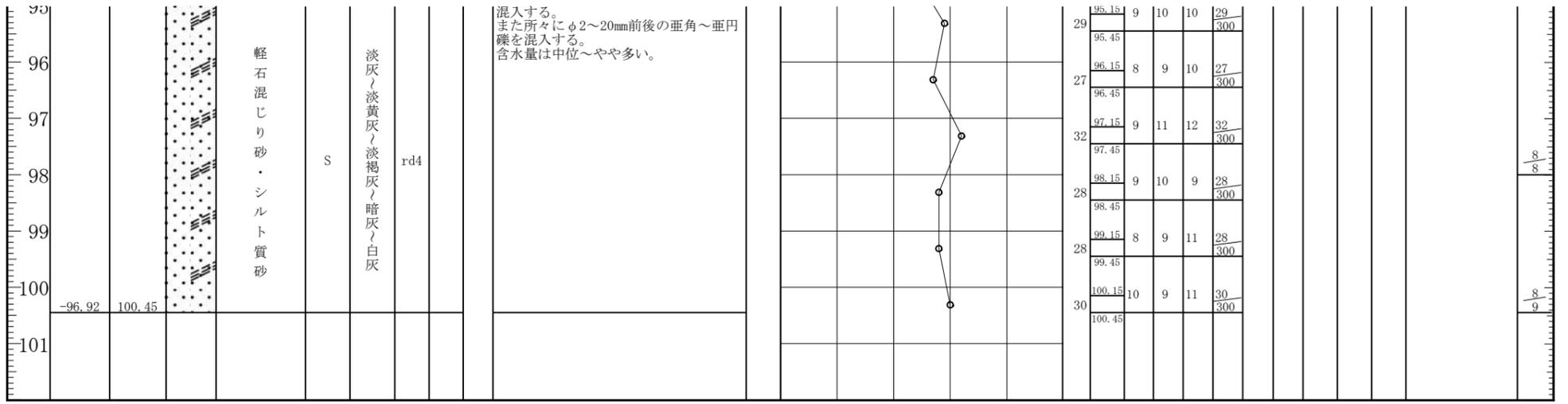
標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名 (模様)	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	記述	孔内水位 / 測定月日	標準貫入試験					試料採取	室内試験	削孔月日								
											N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量				自沈時の貫入量	試験番号	採取方法					
1				埋土・礫混じり砂		黄褐色 / 褐色 / 暗灰	rd3		GL-0.05mまではアスファルト、GL-0.05~0.20m間は碎石。全体的に不均質な埋土で、粒径の不均一なシルト混じり砂~中粗砂からなる。φ2~50mm前後の角礫~円礫や軽石を混入する。含水量は少ない~中位である。	07/06 2.40	5	1.15	1	2	2	5	300									
2				埋土・シルト質砂		暗灰	rd1		浚渫土と推測される。粒径の不均一なシルト質砂を主体とし、一部に細中砂の薄層を挟む。φ2~10mm前後の軽石が点在する。また、稀に5~25mm前後の円礫が点在する。含水量は多い。		32	2.15	10	11	11	32	300									
3				埋土・玉石混じり砂		灰~暗褐色	rd3		コンクリート、礫、玉石を混入する粒径の不均一な細中砂。11mのN値はコンクリート打撃による異常値。		30	3.15	9	10	11	30	300									
4				礫混じりシルト質砂		暗灰	rd1		粒径のやや不均一なシルト質砂~シルト混じり砂よりなる。φ2~20mm前後の軽石や垂円~円礫を混入する。GL-13.5~13.6mにφ100mm以上の軽石を混入する。含水量はやや多い。		22	4.15	6	7	9	22	300									
5				シルト質砂		暗灰	rd2				20	5.15	6	7	7	20	300									
6											12	6.15	3	4	5	12	300									
7	-3.37	6.90									1	7.15	1		1	500										
8											1	7.65	1		1	500										
9											1	8.15	1		1	500										
10	-7.07	10.60									1	8.65	1		1	500										
11	-7.87	11.40									1	9.15	1		1	500										
12											1	9.65	1		1	300										
13											1	10.15	1		1	300										
14											1	10.45	貫入不能			50	0									
15	-11.32	14.85									2	11.15	1	1	1	350										
16											3	12.15	1	1	1	300										
17											3	12.50	2	2	2	300										
18											4	13.15	1	1	1	300										
19											4	13.45	2	1	1	4	300									
20											6	14.15	2	1	1	4	300									
21											6	14.45	1	1	1	300										
22											9	15.15	1	1	1	300										
23											11	15.45	2	2	2	6	300									
											11	16.15	2	2	2	6	300									
											9	16.45	2	2	2	6	300									
											6	17.15	2	2	2	6	300									
											6	17.45	2	2	2	6	300									
											9	18.15	2	2	2	6	300									
											9	18.45	3	3	3	9	300									
											11	19.15	3	3	3	9	300									
											10	19.45	3	4	4	11	300									
											10	20.15	3	3	3	9	300									
											10	20.45	3	3	3	9	300									
											11	21.15	3	4	4	10	300									
											11	21.45	3	4	4	11	300									
											11	22.15	3	4	4	11	300									
											11	22.45	3	4	4	11	300									
											11	23.15	3	4	4	11	300									
											11	23.45	3	4	4	11	300									



No.2ボーリング柱状図(2/4)



No.2ボーリング柱状図(3/4)



No.2ボーリング柱状図(4/4)